



若林浩司 理事長

■県遊協

- 青森県防犯協会連合会に特殊詐欺被害防止用品を寄贈【写真①②】
- 青森県交通安全母の会連合会に寄付
- 青森県母子寡婦福祉連合会に寄付【写真③】

■支部

- 青森地区防犯協会に防犯カメラを寄贈（青森支部）
- 小学生たちに「万引き防止標語入り鉛筆」を寄贈（中弘南支部）
- 八戸地区連合防犯協会に寄付（八戸支部）

■ホール

- 児童福祉施設等にお菓子を寄贈（マルハン浜田店・マルハン三好店・ライジング堅田・ガイアネクスト湊高台・USA弘前店・メガガイア青森中央等）
- ホール近隣の小学校の登校時間帯に交通安全のため、交差点で旗振り誘導を実施（マルハン弘前石渡店）
- 青森市役所公園河川課の地域花いっぱいまちづくり事業に賛同し、ホールスタッフがホール前の「花壇づくり」を実施（スーパードーム青森東店）



特殊詐欺被害防止用品を寄贈【写真①②】



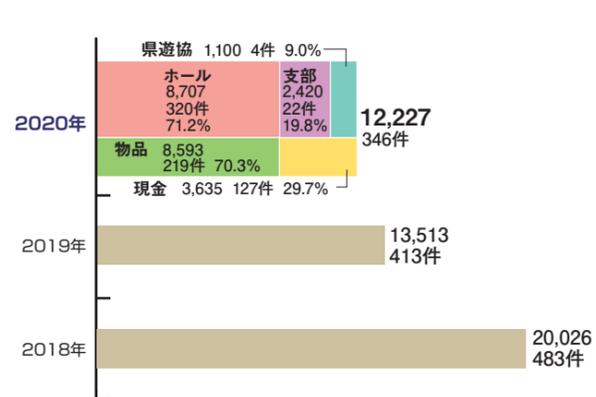
青森県母子寡婦福祉連合会から感謝状を受領【写真③】

DATA

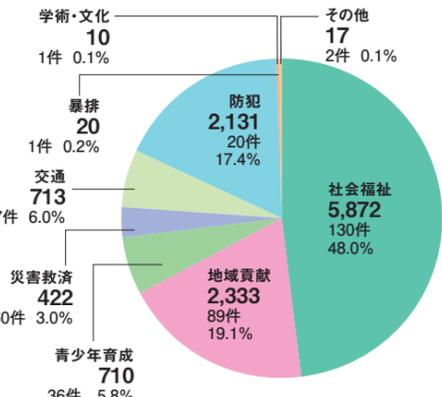
※物品は現金換算した金額です。
※グラフに記載されている金額はすべて下3ケタを四捨五入しています。したがって合計が合わない場合があります。

■年別拠出額と拠出件数及び拠出元別拠出額と割合（単位：千円）

■2020年現金・物品の割合（単位：千円）



■2020年分野別、拠出額と割合（単位：千円）



伊藤 嘉 理事長

■県遊協

- ヤクルト協賛による社会貢献活動として、各ホールで正月3が日に無料配付するヤクルト年賀商品を購入して、年賀シールの貼付作業を依頼した社会福祉法人4施設に作業報酬支援金26万円を贈呈
- 「第18回いわてパチンコ・パチスロカーニバル」等の益金を関係機関、団体への協力、支援として岩手県社会福祉協議会、岩手県同胞援護会、岩手県暴力団追放推進センターの3団体に60万円を贈呈【写真①】
- 社会貢献の一環として、青年部会と各支部組合が一丸となって、12会場のホール駐車場において献血活動を実施し、175名(200ml換算345本)が献血に協力

■支部

- 児童養護施設「みちのくみどり学園」の幼児から高校生までの児童・生徒67人を盛岡グランドホテルに招待して、ランチ交流会を開催した。テーブルマナーを学びながら、コース料理の食事と全員に当たるビンゴゲームを通じて子どもたちと交流（盛岡遊技業組合青年部会）【写真②】
- 児童養護施設「藤の園」に、青年部が児童へのクリスマスプレゼントとケーキを持ってサンタクロース慰問をしたほか、施設維持費として5万円を寄付（一関地区遊技業組合 青年部会）
- 所轄警察署より特殊詐欺被害防止への協力要請があり、特別防犯対策監杉太郎氏と多くの芸能界で活躍されている方々によって結成された特殊詐欺防止プロジェクトチーム「SOS47〜家族の絆 作戦〜」の啓発動画を使って、地域の皆様が特殊詐欺の被害にあわないために、ホールが所有する電光掲示板等により特殊詐欺被害防止の啓発活動を実施（盛岡遊技業組合）

■ホール

- 地区防犯協会で実施する「自転車鍵かけ運動」に参加して、駐輪場の自転車の施錠状況の確認と駅利用者への自転車施錠の呼び掛けを行ったほか、年末年始の地域安全運動「安心街灯り」にも参加してイルミネーションの設置作業を実施（ユニオンザプライム8盛岡南）【写真③】
- 海洋ごみを減らして、観光資源にも恵まれた岩手県の美しい海を後世に繋げていくために活動している、いわて海ごみなくし隊に参加し、ごみ拾い活動を実施（セントラル宮古）
- 地区企業等地域安全連絡会で6月と8月に実施する自転車ツーロック運動に参加し、ツーロック推進の呼び掛けを行い、自転車盗難防止活動を実施（ウインズ紫波）



3団体に支援金を寄贈【写真①】



児童養護施設の子どもたちを招待してランチ交流会を実施【写真②】



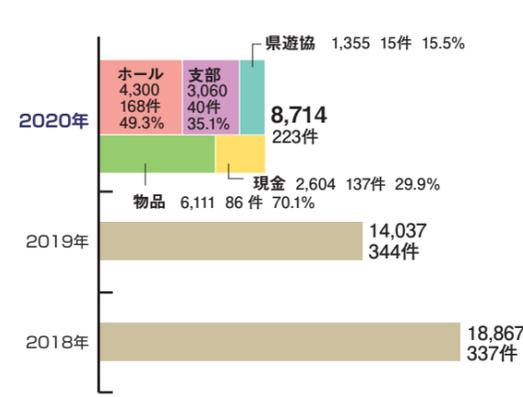
「自転車鍵かけ運動」に参加【写真③】

DATA

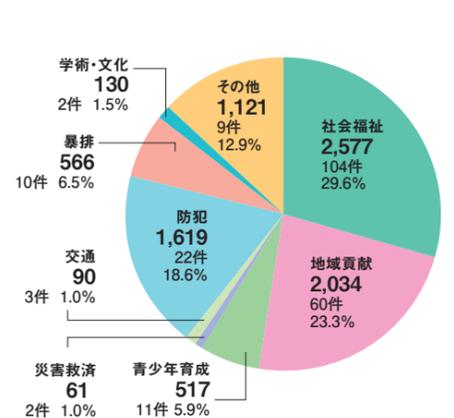
※物品は現金換算した金額です。
※グラフに記載されている金額はすべて下3ケタを四捨五入しています。したがって合計が合わない場合があります。

■年別拠出額と拠出件数及び拠出元別拠出額と割合（単位：千円）

■2020年現金・物品の割合（単位：千円）



■2020年分野別、拠出額と割合（単位：千円）





竹田 隆 理事長

■県遊協

- 県民の安全安心な生活に貢献する団体である「宮城県防犯協会連合会」、「宮城県暴力団追放推進センター」へ計200万円寄付したほか、同センターには街頭キャンペーン用ウェットティッシュ等1万個を寄贈【写真①】
- 地域社会に貢献している団体である「みやぎ被害者支援センター」、「日本盲導犬協会仙台訓練センター」へ計100万円を寄付し、さらに、ヤクルト本社東日本支店等との共催で、「年賀シール」貼付作業を4箇所の福祉施設に依頼し、貼付手数料のほか計40万円を寄贈
- 東日本大震災被災地復興支援等の社会貢献活動を目的として「社会福祉法人旭が丘学園」、「特定非営利活動法人子ども村東北」、「一般社団法人宮城骨髄バンク」の3団体に計100万円を寄付。同3団体から感謝状を受領【写真②③】

■支部

- 「おおさき子ども未来基金」を創り、地域の要望に沿った青少年健全育成の施策を実施し、大崎市内外小学生に図書カードを贈呈及び大崎東部地区防犯協会連合会に20万円を寄付等地域安全活動に対する支援（古川地区遊技業組合）

■ホール

- 地域の安全安心に向けた各種活動の支援及び就学支援等の福祉活動の展開（扇屋商事株式会社）
- ホール所在自治体等へのマスクの寄贈等（北都観光株式会社）
- 災害見舞金の募金活動や地域の福祉施設等への支援活動等の実施（株式会社マルタマ・株式会社新井商事・株式会社カツヨシ商事・株式会社協和商事）



「宮城県防犯協会連合会」、「宮城県暴力団追放推進センター」へ寄付金贈呈【写真①】



「特定非営利活動法人子ども村東北」、「一般社団法人宮城骨髄バンク」へ寄付金贈呈【写真②】



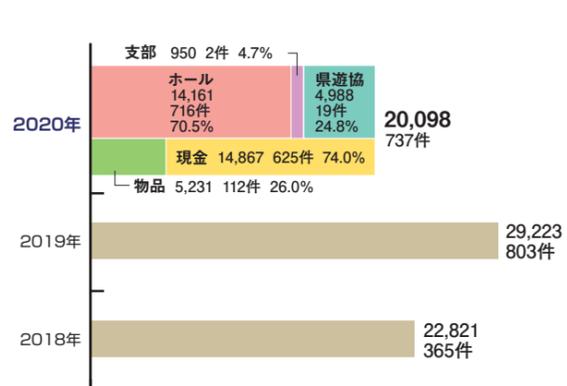
社会福祉法人旭が丘学園に寄付金贈呈【写真③】

DATA

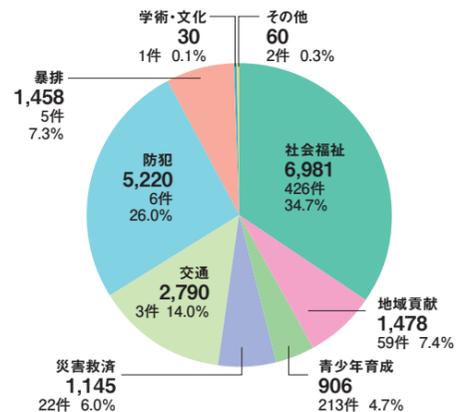
※物品は現金換算した金額です。
※グラフに記載されている金額はすべて下3ケタを四捨五入しています。したがって合計が合わない場合があります。

■年別拠出額と拠出件数及び拠出元別拠出額と割合（単位：千円）

■2020年現金・物品の割合（単位：千円）



■2020年分野別、拠出額と割合（単位：千円）



松岡信吉 理事長

■県遊協

- 社会貢献贈呈式を開催し、秋田県社会福祉協議会を通じて県内6施設にアルミ製車いす各々2台計12台（24万円）、秋田県防犯協会連合会に防犯グッズ（30万円）を寄贈【写真①】
- ヤクルト本社東日本と共催で、ヤクルト飲料水への年賀シール貼りの謝礼として、3施設に施設から希望のあった電化製品（12万円相当）を寄贈【写真②】
- 学校における新型コロナウイルス感染防止のため、秋田市教育委員会を通じて、秋田市内の小・中学校等にマスク42,000枚（283万円相当）を寄贈



車いすや防犯グッズを寄贈【写真①】



福祉施設に電化製品を寄贈【写真②】

■支部

- 秋田市内の母子支援施設3カ所を訪問し、図書カード、食品、菓子等を寄贈（秋田中央遊技業協同組合）
- 大仙市内の新入学児童に対して、登下校時の安全安心のための防犯ブザーを寄贈（大仙地区遊技業協同組合）
- 湯沢警察署に対して、電話による特殊詐欺被害を防止するため、固定電話に取付ける簡易型自動録音機を寄贈し、警察署から高齢者に提供（横手湯沢遊技業組合）

■ホール

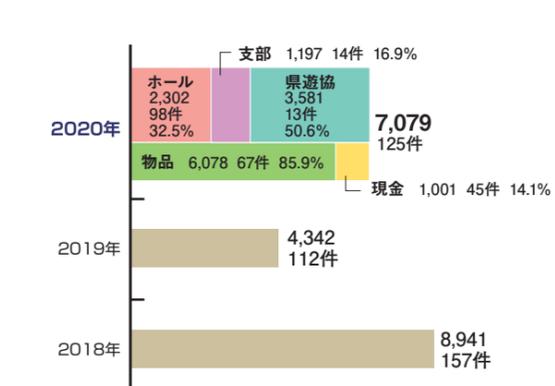
- 年間を通して、地元の社会福祉協議会へ地域支援事業としてお菓子を寄贈（ビー・ギャル能代店）
- 能代市役所へ子どもの新型コロナウイルス感染防止予防のため、マスク1,500枚を寄贈（ダイナム能代店）
- にかほ市役所へ新型コロナウイルス感染防止予防のため、マスク1,500枚を寄贈（パーラーK&K）

DATA

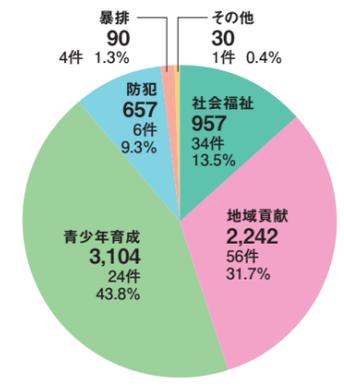
※物品は現金換算した金額です。
※グラフに記載されている金額はすべて下3ケタを四捨五入しています。したがって合計が合わない場合があります。

■年別拠出額と拠出件数及び拠出元別拠出額と割合（単位：千円）

■2020年現金・物品の割合（単位：千円）



■2020年分野別、拠出額と割合（単位：千円）





井上 静夫 理事長

■ 県遊協

- 犯罪や少年非行、子ども・女性への性的被害等の抑止を図るため、市民の安全・安心なまちづくりを目的に山形市へ防犯カメラ1台(一式190万円)を寄贈【写真①②】
- 依存問題対策及び薬物乱用防止の啓発活動として、中・高校生や会社員等を対象に「パチンコ・パチスロは18歳になってから。のめり込みに注意!」「STOP 薬物乱用は、ダメ。ゼッタイ。」と記載した蛍光マーカーを県内のJR駅8カ所にて組合員と共に配布【写真③】
- 県民の安全安心のための防犯活動に役立ててもらうため、山形県防犯協会連合会へ70万円を寄付

■ 支部

- 町民の安全・安心まちづくりを目的に庄内町へ防犯カメラ1台を寄贈(庄内支部)

■ ホール

- グループ全店に「募金箱」と「端玉お菓子募金箱」を設置し、県内の児童養護施設5施設に20万円ずつ計100万円と集まった端玉お菓子を寄付。そのほか、少年軟式野球大会、中学校軟式野球大会の運営実施や日本赤十字社の献血に協力(株式会社マルホ)
- 児童養護施設に年間を通してお菓子を寄贈(アイランド米沢店)
- 児童養護施設に玩具、DVD、絵本、お菓子の詰め合せを寄贈(エスタディオ三川)
- 高齢者福祉施設(ケアセンター)に対し、入所者へのリハビリ活用のためスロット台を寄贈(株式会社ベガスベガス)



防犯カメラ贈呈式【写真①】



防犯カメラの寄贈に対し感謝状を受領【写真②】



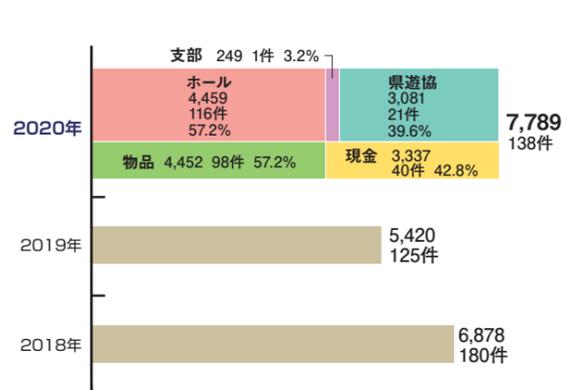
依存問題対策及び薬物乱用防止の啓発活動を実施【写真③】

DATA

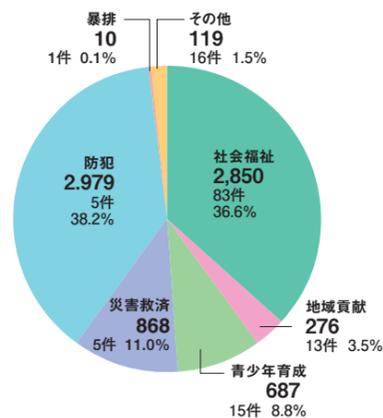
※ 物品は現金換算した金額です。
※ グラフに記載されている金額はすべて下3ケタを四捨五入しています。したがって合計が合わない場合があります。

■ 年別拠出額と拠出件数及び拠出元別拠出額と割合 (単位: 千円)

■ 2020年現金・物品の割合 (単位: 千円)



■ 2020年分野別、拠出額と割合 (単位: 千円)



諸田 英模 代表理事

■ 県遊連

- 福島県内の児童養護施設7カ所に「福島県遊連図書」として施設の子どもたちに絵本、図鑑等の児童図書、約30冊ずつ計210冊を贈呈。本事業は平成30年から実施しており、今回で4回目【写真①】
- 交通安全協会、星空体験実行委員会、福島県森林・林業・緑化協会、ラジオ福島、福島県防犯協会連合会、暴力追放運動推進センター等に寄付【写真②】
- 福島県警察本部から交通安全広報活動として、ホール設置のデジタルサイネージ等(屋外・屋内)を活用した広報啓発活動への協力依頼を受け、所属員ホールの協力を得て年間を通じて実施【写真③】

■ 支部

- 福島地区交通安全協会、福島県防犯協会連合会等に寄付(福島地区遊技業協同組合)

■ ホール

- 相馬野馬追実行委員会に開催協賛(株式会社つばめエージェンシー)
- 会津若松市社会福祉協議会にお菓子を寄贈(株式会社マルハン)
- 会津坂下町教育委員会にお菓子を寄贈(株式会社アラジン)



県内の児童養護施設に児童図書を贈呈【写真①】



寄付金贈呈式【写真②】



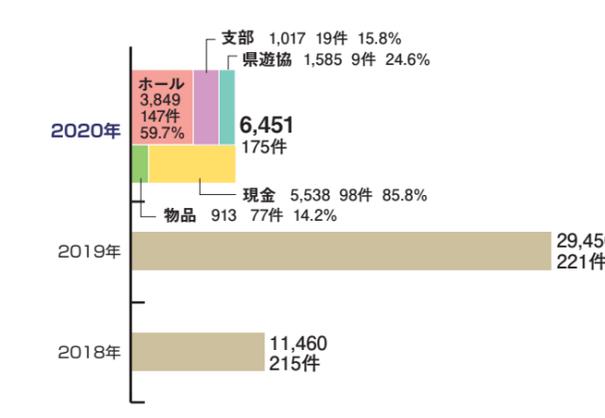
交通安全広報活動として、ホール設置のデジタルサイネージ等を活用した啓発活動を組合員ホールの協力のもと年間を通じて実施【写真③】

DATA

※ 物品は現金換算した金額です。
※ グラフに記載されている金額はすべて下3ケタを四捨五入しています。したがって合計が合わない場合があります。

■ 年別拠出額と拠出件数及び拠出元別拠出額と割合 (単位: 千円)

■ 2020年現金・物品の割合 (単位: 千円)



■ 2020年分野別、拠出額と割合 (単位: 千円)

